歴史こぼれ話

第13回

日沼地区発見の盾持人埴輪について

町の指定文化財として指定されました。 このたび、杉戸町内の目沼地区で発見された「盾持人埴輪」 が、 新たに杉戸

独自の工人の技術や信仰のあり方を今に伝えるものです。 の杉戸が広範な文化圏と交流があったことを示すと同時に、この地に根ざした この埴輪は、「下総型」と呼ばれる地域的特徴を備えています。これは、当時

ると大胆な変化が見られ、ローカルならではの解釈や精神性が反映されている 注目すべきは、盾の部分に施された文様です。元となったデザインと比較す

伝播する過程で、杉戸地域の人々の造形は、古墳時代の祭祀儀礼が られた人物の安寧を願う信仰的なまた、盾持人埴輪は、古墳に葬 れていった可能性を示唆していま独自の形に変容しながら受け継が とも考えられます。こうした独自 「祈り」と結びつき、

生活」や

盾持人埴輪 4面展開写真

文化財展示室にて展示されてい

(社会教育課

町史·文化財担当編

人埴輪は、エコ・スポいずみ内の

言えるでしょう。

この貴重な盾持

文化を現代に伝える貴重な資料と

でもあります。

てだけでなく、

杉戸の歴史や精神 単なる出土品とし あろう役割の重さを象徴するもの 物が生前に地域社会で果たしたで 意味合いを持つと同時に、その人



掲載された方には**特製カード**をプレゼント 皆さんのステキな1枚をお待ちしています!



P27 にも「わが家のアイドル」があります!

高崎おもち

令和4年4月2日生 我が家の 疲りのさいです。



土田プルちゃん 令和2年10月20日生





平成26年5月16日生











読みやすい書体であるユニバーサルデザイン (UDフォント)を使用しています。







広報スマホ版





